



2019

6



広報ちぶ

VOL.213

小さな島  
みなファミリー  
知夫里島

# ちぶ

CHIBU

## Contents

- 2~3… 村長施政方針、議会の活動日誌
- 4~5… 一般質問・議員
- 6 …… 新議員の顔ぶれ決定
- 7 …… 平成31・令和元年度一般会計当初予算
- 8 …… 島留学3年目がスタートしました!
- 9 …… ふれあいグラウンドゴルフ大会
- 10… 知夫村花火大会協賛者募集・入学式・放送大学
- 11… 野だいこん祭り
- 12… 第73回全隠岐陸上競技選手権大会  
POLICE通信・求人募集
- 13… 新任教職員、新規職員の紹介・戸籍コーナー
- 14… 知夫の子どもたち



中学3年生~2019お大師さん (仁夫地区)



平木村長

# 施政方針並びに提出説明要旨

それでは、平成31年度当初予算案における主要な施策の概略と考え方についてご説明させていただきます。

## 地場産業の振興について

まず、地場産業の振興についてご説明申し上げます。農業・畜産業においては、ふるさと農道整備や草地整備などの基盤整備や新規に参入される方への資金貸付けなどを引き続き実施し、担い手の確保に努めて参ります。

また、「家畜市場建設」につきましては、J・Aしまね隠岐どうぜん地区本部をはじめ、関係機関との協議を30年度に引き続き進めて参ります。

水産業につきましては、魚介類の輸送費コストに対する助成など漁業従事者の負担軽減をはじめ、有人国境離島特措法による交付金制度や離島漁業再生支援交付金を活用した漁業従事者自らによる水産業の振興への取り組みを引き続き支援して参ります。

また、本村で水揚げされる魚介類の加工・燻製の加工場建設に

つきましては、申し出を受けている業者との間で、加工場の規模等について、ある程度の合意を得ることが出来ました。

それに伴いまして、平成31年度は、加工場建設に向けた調査、設計・監理業務に係る予算を計上したところでございます。

平成32年度着工・完成を目指し、進める所存でございます。

観光につきましては、有人国境離島特措法を活用し、島民の隠岐本土間の海上交通に係る経済的負担の軽減を図るため、引き続き、隠岐汽船の運賃低廉化を実施して参ります。

また、通過型である観光から滞在型観光への移行を目指し、知夫村を訪れた観光客に知夫村の文化や自然に触れていただく為の、体験交流などを取入れた観光メニューの開発や都市部に向けた情報発信を強化し、交流人口の拡大、観光振興に繋げて参ります。

## 定住対策事業について

次に、定住対策事業でございます。先程の「時候の挨拶」の折りに

も申し上げましたが、平成31年度は「地方創生総合戦略」の最終年度となっております。

就任以来、定住人口の増を目指す。農業や福祉・医療・教育などの振興策に取組んで参りました。

おかげさまで、現段階では、就任時と比べて、約5%の人口増となっております。

しかしながら、この春も、数名の方が移住してこられます。現段階では、何とか住宅の提供ができるようでございますが、年度当初以降に移住される方への住宅提供は、「貸与いただける民家を探しながら」という状態でございます。

こうした現状に対応するため、平成32年度に多沢地区に定住促進住宅を建設することとし、平成31年度、本格的な調査・設計に入ることに致しました。

この多沢地区に住宅が完成すれば、村内7地区すべてに定住住宅が設置されることとなりますが、これで「住宅が充足している状態と言えるかどうか？」未だ、未確定な要素もあり、状況を見守りながらの対応を迫られていると

ころであります。

他方、今後、様々な形で移住してこられる方や出郷者の中で「帰ってきたいけど帰れない」方たちが、帰っても生活に困らない村にするためには、もう一つの生活の基盤である「職場づくり」が重要であると考えております。

昨年10月に設立致しました「合同会社 島守り ちぶり」の本格稼働を促すことは勿論、平成31年度、予てから取組んで参りました知夫村独自の新商品開発や事業継承に取組み、「新たな職場創設」を目指して参ります。

詳細につきましては、後ほど担当課長より予算の詳細説明の中でご説明させていただきますのでよろしくお願い致します。

## 保健・医療・福祉の充実について

3点目は、保健・医療・福祉の充実でございます。

まず始めに、「保育所建設について」でございます。

平成30年度から、今後の入所状況の推計を基に、施設規模の決定や建設予定地の確保、設計・

## 環境整備等について

5点目は、環境整備等についてでございます。

まず、「防災行政無線のデジタル化工事について」でございます。現在、使われております防災行政無線は、老朽化等により故障が多く、村民の皆様方には、大変ご迷惑をおかけしているところでございます。

こうした状況を解消するため、平成31年度、防災行政無線のデジタル化工事に取り掛かることと致しました。

全国的に異常気象により多発している自然災害や、村内で発生する各種緊急時への対応等を考えると、早急に取り組み必要性があり実施するものでございます。

次に、村道仁夫線の改修工事でございます。

平成29年度から進めております、トンネル開削工事でございますが、本年度も同様に実施して参ります。安全面等、十分に注意して工事を進めて参りますので、ご理解・ご協力賜りますようお願い申し上げます。

他にも、太陽橋補修工事などのインフラ整備も引き続き進めて参ります。特別会計では、簡易水道特別会計におきまして、中央配水池

## 財政運営の健全化について

最後に、財政運営の健全化でございます。

昨年度も申し上げましたが、平成31年度も基金を取り崩しての予算編成にあたることを余儀なくされております。

中期財政計画を見ますと、このまま推移した場合、平成34年度末の基金残高の総額が、約4億円程度にまで減少し、災害等の緊急時は基より、平成35年度以降の予算編成にも、影響を及ぼしかねない状況となります。

また、常に経常収支比率が90%台であることに加え、人件費、公債費等、削減が難しい項目の総歳出額に占める割合が、平成35年度には約47%となる見込みであります。

従いまして、知夫村の財政状況は、今後益々、厳しくなることが予想されます。今後計画している事業について緊急性・必要性を十分に見極め、地域活性化と住民

## 議員、議会の活動日誌

- 3月
  - 全員協議会
  - 月例監査
  - 島前高校卒業式
  - 知夫村教育魅力化PJ
  - 知夫小学校卒業式
  - はびご代表者会議
- 4月
  - 全員協議会
  - 月例監査
  - 島前高校入学式
  - 知夫小学校入学式
  - 野だいこん祭り
  - 監査委員研修
  - はびご代表者会議
- 5月
  - 全員協議会
  - 月例監査
  - 臨時会（5月議会）
  - 隠岐島町村議会議長会総会
  - 全国町村議会議長会

平成31年度当初予算案における、「予算編成並びに事業方針」の考え方でございますが、村と致しましては、村民の皆様方が、「安心して心豊かに暮らせる島づくり」や、私ども、この島で生活している者が次の世代へ「胸を張ってパトンを渡せる村づくり」を実現するために、産業・医療福祉・教育、そして定住対策・インフラ整備等を推進し、知夫村の更なる発展を目的に村の財政状況を考慮しながら予算編成に当たったところでございます。

議員の皆様、村民の皆様方におかれましては、ご理解賜りますようお願いいたします。

建設予定地は、県道知夫線沿いで来居地区であります。収容人数は、40名程度で園庭を現在より広く取り、駐車場等を完備した「木」を基調とした保育施設であります。

入所されるお子様が、安心して伸び伸びと過ごせる保育施設になるであろうと考えております。また、保護者様におかれましては、安心してお預けできる施設と成るべく、保育士をはじめ、関係者一同精進して参る所存でございますので、よろしくお願い致します。

次に、高齢者サービス、及び介護事業につきましては、招福苑や知夫村社会福祉協議会、役場が連携を取りながら、生活支援コーディネーターを中心に高齢者サロンなどの生活支援・介護予防サービス事業を引き続き実施して参ります。

また、子育て世代の経済的負担軽減を図るため子育て支援交付金、育児奨励金制度を継続するとともに、村民の皆様方が健康で生活していただくため、がん健診などの各種健診事業についても同様に継続して参る所存でございます。

これに加え、本年度は「訪問

看護事業」の開始に向け、知夫診療所を中心に役場等、関係機関で検討を進める所存でございます。

準備が整えば、平成31年度中にも実施したいと考えております。

ご理解賜りますようお願い致します。

4点目は教育の振興でございます。

平成29年度からスタート致しました島留学も、3年目を迎えるところでございます。

この春も、1名の島留学生が無事に本校から巣立ちます。

留学生にとつて、この1年間、島で生活したことが、これからの人生において、意義深いものになることを期待するところでございます。

平成31年度の「受け入れについて」でございますが、今現在、聞いておりますところによりまして、昨年度より1名増え、7名の受け入れとなる予定でございます。

それに伴い、子供たちをお世話するハウスマスターや調理作業員等の人的補充等を行い、「はびくみ寮」の安定運営に努めて参ります。皆様方のご理解・ご協力をお願いいたします。

率先垂範の議会活動をめざして

一般質問 【横川正議員】



知夫村内の住民の方々が、快適で安心な生活を営んでいくための施策の構築と、その実施の早期実現について

村長

増改築については、2月25日現在で、18室24名定員に対し、16室18名の入居状況であります。

従いまして、入所時の状態が、村内での医療環境で対応できる人は除きますが「常時、医療行為を必要とする者」や「認知症等精神障害による問題行動が重度である者」...

確かに、このまま団塊の世代の方たちが後期高齢者に達すれば、議員が言われるような状態に陥るかもしれません...

また、福山前村長当時に、ミニ特養的な施設への改修が行われたばかりでございます。

そうした点を勘案致しますと、現状を維持し、今しばらく様子を見るのが妥当ではないかと考える次第でございます。

何れに致しましても、島民の方々がなるべくこの島で、安心して生活して行ける体制づくりを模索して参りたいと考えております。

次に、2点目の「火葬場や葬祭会館の建設について」でございますが、現状を申し上げますと、お隣の西ノ島町や海士町の火葬場を利用した件数は、平成29年度が7名、30年度が5名という状況でございます。

葬祭施設建設については、平成15年頃にも島内で活発な議論がなされ、結果的に断念した経緯がございます。

約15年経過した現在、当時よりも人口は大きく減少しており、さらに難しくなっていると考えております。

建設費用、維持管理に係る費用に加え、用地や人材確保の問題等課題が山積しておりますことをご理解いただきたく存じます。

3点目の「西ノ島町や海士町の介護施設への入居者に対し、お見舞いに行かれる方々への交通費助成について」でございます。

葬祭施設建設については、平成15年頃にも島内で活発な議論がなされ、結果的に断念した経緯がございます。

約15年経過した現在、当時よりも人口は大きく減少しており、さらに難しくなっていると考えております。

建設費用、維持管理に係る費用に加え、用地や人材確保の問題等課題が山積しておりますことをご理解いただきたく存じます。

3点目の「西ノ島町や海士町の介護施設への入居者に対し、お見舞いに行かれる方々への交通費助成について」でございます。

その点につきましては、ご迷惑をおかけ致しました関係者の皆様にお詫び致します。

今後は、建設委員会での決定事項等につきましては、随時、全員協議会等でご報告したいと思っております。

次に、「民間会社の加工場を建設してほしい」という声があったか」と言う点について、でございます。

前段でも述べましたとおり、魚価の低迷・漁業従事者の所得向上・後継者不足、雇用の場の確保等の課題解決の観点から、加工場建設は、重要な施策であると考えております。

しかしながら、加工場を運営して行くためには、食品の衛生管理の観点や加工技術ノウハウ等、村内には無いものが多く、実施の見通しが立たなかつたところでございます。

先ず、ご質問を拝見致しますと、「知夫村が移転建設にあまり積極的ではない」とありますが、私はそう言った発言をした覚えはありません。

只、畜産市場の移転建設は、本来、畜産農家を組合員に持つJAが、中心的立場に立つて取り組むのが当然であると考えております。

役場・行政は、そういった積極的に取り組む組織・団体に対して協力・支援をするという形態が望ましいと考えております。

昨年暮れ、JAの新谷本部長が来庁に参りましたが、移転建設にあまり積極的ではない」とありますが、私はそう言った発言をした覚えはありません。

只、畜産市場の移転建設は、本来、畜産農家を組合員に持つJAが、中心的立場に立つて取り組むのが当然であると考えております。

役場・行政は、そういった積極的に取り組む組織・団体に対して協力・支援をするという形態が望ましいと考えております。

昨年暮れ、JAの新谷本部長が来庁に参りましたが、移転建設にあまり積極的ではない」とありますが、私はそう言った発言をした覚えはありません。

只、畜産市場の移転建設は、本来、畜産農家を組合員に持つJAが、中心的立場に立つて取り組むのが当然であると考えております。

役場・行政は、そういった積極的に取り組む組織・団体に対して協力・支援をするという形態が望ましいと考えております。

昨年暮れ、JAの新谷本部長が来庁に参りましたが、移転建設にあまり積極的ではない」とありますが、私はそう言った発言をした覚えはありません。

只、畜産市場の移転建設は、本来、畜産農家を組合員に持つJAが、中心的立場に立つて取り組むのが当然であると考えております。

役場・行政は、そういった積極的に取り組む組織・団体に対して協力・支援をするという形態が望ましいと考えております。

昨年暮れ、JAの新谷本部長が来庁に参りましたが、移転建設にあまり積極的ではない」とありますが、私はそう言った発言をした覚えはありません。

只、畜産市場の移転建設は、本来、畜産農家を組合員に持つJAが、中心的立場に立つて取り組むのが当然であると考えております。

なり、この話題が上った時、本部長から「財政的に難しい」との発言があったと私は記憶しております。

何れに致しましても、移転建設に係る手法はいろいろあるかと思っております。

「組合員の生活を守る」「畜産の振興を図る」といった本来のJAの持つ役割を發揮し、協議に求められることを切に望むところであります。

6点目の「子育て環境の整備について」でございます。

この件につきましては、先般の「子ども議会」の際にも申し上げましたが、学童保育については、現段階では人材の確保等の課題があり、整備までは至っておりません。

その代わりとして、子育て援助組織である「ファミリーサポートセンター」で、当面の間、カバーして参りたいと思っております。

また、病中・病後保育についても、同様に対応して参る所存でございます。

何れに致しましても、高齢者や子育て環境対策には、行政のみで実施することが難しいことは、ご承知のとおりでございます。

住民の皆様方のご支援、ご協力なしでは、進めることは困難でございますので、ご理解・ご協力をお願いするところでございます。

最後に、「フリーどうせん」のダイヤ増便の件でございます。

ご質問にお答えする前に、今二度、当時の内容を要約致しますと、議員のご質問は、「午前便を1時間程度早く、午後便を1時間程度遅く、更に増便できないか」といった内容であったと記憶しております。

これに対し、私の答弁は「議員の提案も理解できるが、通勤通学の影響や」いそがせ、隠岐汽船の運航ダイヤとの関係もあり、現在に至っております。

今年2回開催される会議の中で再度協議してまいります。

「民間に村の税金を投資するのか」という点が問題であるならば、平成29年度から始めている、交付金事業を活用した雇用拡充をメインとした個人への補助制度（特定有人国産離島漁村支援交付金事業）や村有牛貸付制度等についても考え直さなければならぬと考えております。

結びになりますが、議員のところには、「建設反対の意見しか届いていない。」とありますが、それが「下の決定事項」のことですが、それが「下の決定事項」若しくは、知夫村内、漁業従事者すべての総意であるならば、考えざるを得ないと思っております。

「建設反対の意見しか届いていない。」とありますが、それが「下の決定事項」若しくは、知夫村内、漁業従事者すべての総意であるならば、考えざるを得ないと思っております。

「建設反対の意見しか届いていない。」とありますが、それが「下の決定事項」若しくは、知夫村内、漁業従事者すべての総意であるならば、考えざるを得ないと思っております。

する。」と答弁したと思っております。

その後の経過説明でございますが、これ以降の検討委員会において協議・検討を致しましたが「午前便のダイヤ変更は、現行の別府・釜浦間の利用が、車両・人ともに多く、変更した場合の影響が大きすぎる。」とのこと。午前便を遅らせた場合、「フリーしらす」及び「レインボーシラト」のダイヤが懸念されること。更に午後便を「しらす」受けとした場合には、夜間の時間帯対応や乗組員の確保等が難しい。との内容であり、現段階ではダイヤの変更までには至っておりません。

この件につきましては、島民の重要な交通手段であることは承知しております。

今後、粘り強く西ノ島町・海士町、及び事務局を持つ島前町村組合と協議を重ねて参りたいと思っておりますので、ご理解いただきますようお願い致します。

一般質問 【並河孝成議員】



隠岐島前病院への通院に係る支援サービスについて

村長

先ず、島内における買物や支援助についてですが、現在は朝の定期バスによるものしかないことは、ご承知のとおりでございます。尚、診療所での受診後の帰りの便につきましては、ご連絡いただければ、役場村民福祉課の職員で対応させていただきます。

現在、この定期バスの増便等については、この意味は、「一部の者の利益のために奉仕してはならない」ということです。

従いまして、公務員が行政を執行するときは、常に公平に対処し、その業務過程も住民に解るよう透明にすることを心掛けなければなりません。

また、公務員は、法律に沿って業務に携わることが、求められておりますので、必ず守らなければならない義務や禁止事項が法律で定められております。

例えば、法令関係で申しますと、公務員は、辞令をもらった後に「職務の宣誓」をし、公権力と特別な関係、所謂「特別権力関係」に入ります。これは、公務員は一般の方とは違い全体の奉仕者であるとして規定されていることを根拠に、政治活動の禁止や労働基本権の制約を受ける、人権制限が設けられていることを意味します。

次に、義務と致しましては、大きく分けて「法令・条例等及び上司の命令に従う義務」「守秘義務」「職務専念義務」の3つがあります。

他にも、禁止事項として「信用失墜行為の禁止」「営利企業等の従事制限」があります。

何れに致しましても、こうした事項を踏まえ、その立場を十分に認識し理解した上で、業務遂行にあたるのが公務員には求められます。

役場と致しましては、平成28年度末に「職員の人事評価に関する規程」を制定し、態度・能力及び業績を重視した人事管理を目的に、人材育成に努めているところでございますが、私自身未だ成果が上がっているとは考えておりません。

今後は、これに加え、接遇に関する講習会の開催等を企画し、職員の資質の向上、プロとしての自覚を持った言動がとれる公務員育成を目指したいと思っておりますので、ご理解賜りたいと思っております。



山本 議員

議員として自己研鑽を積み、住民の皆様との会話によりご意見を伺い、議会において政策提案を行います。その中で、行政と一体となり知恵を絞り問題解決を図り、その結果を住民の皆様にご報告し、より暮らしやすい知夫村を目指します。ご指導、ご協力方よろしくお願い致します。

【対話】政策【行動力】で知夫創生



並河 議員

この度、村議会議員選挙において無事当選出来ました事は、皆様のお蔭と感謝いたしております。前期は初めての事もあり、至らぬ事と反省しています。その中で議会において皆様の声を一般質問等で訴え、役立てられた事は良かったと思います。

今期において、これまでの経験、実績を基に、皆様の声に耳を傾けて安心安全で豊かな暮らしや、自然豊かなふるさと知夫里の永続的な発展を目指し、微力ながら問題点解決の為しなやかに、粘り強く議会活動を行つていく所存ですので皆様の温かいご支援を心よりお願い申し上げます。



矢田 議員

この度知夫村議会議員となりました矢田堅四郎です。私は、島外からの移住者が本村に定着できるよう、又、国境離島である本村に支給される様々な資金が、有効に村民のために使われるよう、皆様の声を村政に反映させていきたいと思っています。



渡部 議員

渡部哲朗です。行政機関と共に村民の安心感を実行したいと思っています。



金崎 議員

この度夢にも思わなかった村議会議員としての一歩を踏み出す事になりました。四年間私に何が出来るか分かりませんが、議員としての本分と個人の利益の為ではなく、全体の奉仕者として皆様が地域の中で自分らしく生きられる様努力したいと思っています。ご協力よろしくお願い致します。



横川 議員

村議会議員の一番の役割は、村民の声を村政に反映させることだと考えています。そのためには、日頃からの「対話」が重要で、住民の方々と「話」をしているうちに、何をしなければならぬのか、どうすればいいのか、などが見えてくるはずで、それを地域振興や住民福祉の向上に役立てる必要があると考えます。



堂下 議員

村民の皆様、出郷者の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。先に行われた村議会一般選挙で3期目の当選となりました。2期8年の経験を活かしながら、初心を忘れず、皆様の故郷知夫村の為に精一杯努力していきたいと思っています。よろしくお願い申し上げます。



萬 議員

この度、2期目を務めさせていただくことになりました。1期目は人口減少に歯止めをかけるため、後継者問題、住宅不足、職場造りについて行政に提案してきました。現在、人口は少しですが増加し、活気が出てきた様に感じます。今後も継続し、知夫村の活性化と若者の定着率を上げていくよう努めます。更に、保育、医療、介護を充実させ、安全・安心な村づくりを目指し、住みやすい知夫村にしていきたいと思



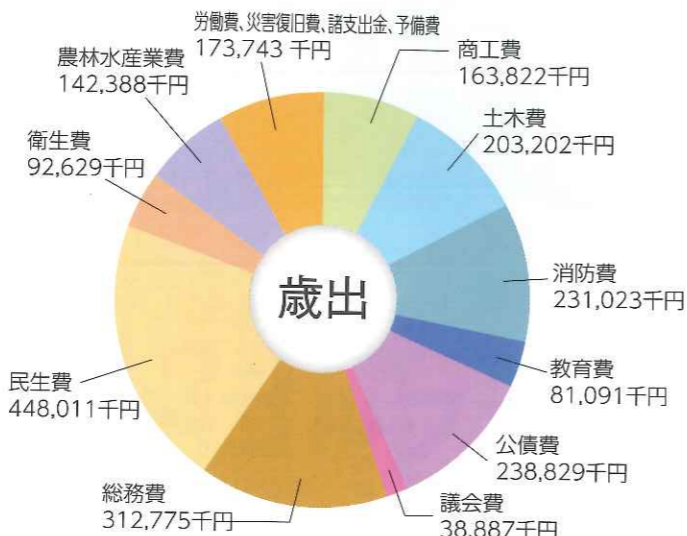
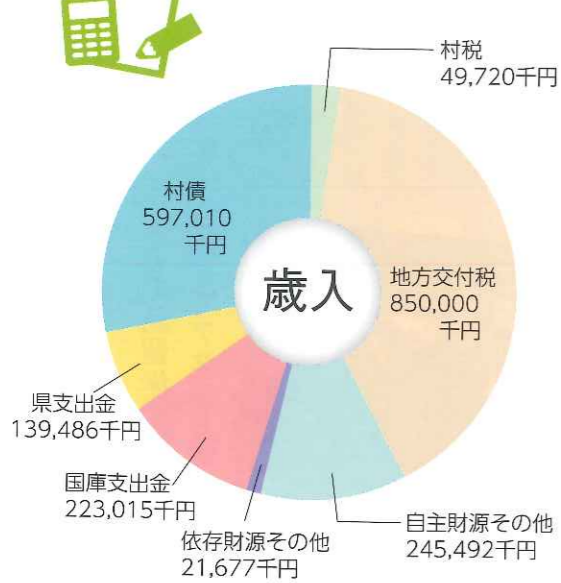
新議員の顔ぶれ決定

# 21億2,640万円

昨年度より3億7,746万5千円の増

● 村民1人当たりの歳出予算額 334万3千円  
● 借金の返済(村民1人あたり) 37万5千円  
H31.4.1現在人口/636人

平成31・令和元年度  
一般会計  
当初予算



【依存財源その他】の内訳 (千円)

地方譲与税	9,330
利子割交付金	178
配当割交付金	189
株式譲渡所得割交付金	181
地方消費税交付金	10,687
自動車取得税交付金	1,111
地方特例交付金	1
計	21,677

【自主財源その他】の内訳 (千円)

分担金及び負担金	13,041
使用料及び手数料	33,018
財産収入	622
寄付金	4,850
繰入金	161,447
繰越金	10,000
諸収入	22,514
計	245,492

## ● 目的別の歳出内訳

- 議会費 38,887千円  
議員・事務局職員人件費、議員共済費など
- 総務費 312,775千円  
一般・人事・財産管理・消防・企画・徴税・情報・選挙・統計・開発センター等
- 民生費 448,011千円  
社会福祉・高齢者福祉・国民年金・児童福祉・保育所・戸籍・乳幼児医療など
- 衛生費 92,629千円  
保健衛生・生活習慣病対策・母子保健・環境衛生・ゴミ処理・し尿処理など
- 農林水産業費 142,388千円  
農業委員会・畜産・農業振興・林業・水産振興など
- 商工費 163,822千円  
商工振興・観光・公園・定住対策・地域おこし・事業創出など
- 土木費 203,202千円  
土木・道路新設改良・維持・河川管理・港湾管理・住宅など
- 消防費 231,023千円  
非常備消防・水防・消防施設維持など
- 教育費 81,091千円  
教育委員会・学校管理・教員住宅・社会教育・文化財保護・公民館など
- 公債費 238,829千円  
村債(借金)の元金・利子の返済・一時借入金利子など
- 労働費、災害復旧費、諸支出金、予備費 173,743千円  
雇用対策・中小企業・道路、河川の災害復旧・基金への積み立て・不足の支出に備えての費用など

## ● 特別会計

国民健康保険特別会計	140,267千円
診療所事業特別会計	113,461
歯科診療所特別会計	25,098
後期高齢者医療特別会計	21,862
簡易水道特別会計	79,431
下水道特別会計	79,990
計	460,109

# 島留学3年目がスタートしました！

また今年度も新しいメンバーでの島留学生生活がスタートしました。昨年度から島留学を継続した4名と今年度から新しく知夫村に来た3名、合わせて7名が1年間知夫村で中学校生活を過ごします。

4月7日には、はぐくみ寮にて入寮式を行いました。島留学生、来賓の方々、島留学生保護者、地域の方々、学校の先生方、教育委員会職員、ハウスマスター（寮スタッフ）など多くの方にご参加いただきました。



入寮式後には、子どもたちは協力してカレー作りを行いました。一緒に作業をしたり、食事をしたりしながら仲を深めていきました。

4月は学校や寮の生活に慣れない中でしたが、野だいこん祭りやお大師参り、全隠岐陸上大会など、地域行事や学校行事に参加しました。

休日には地域の方のご厚意でタケノコ掘りを体験させていただきました。赤ハゲ山に登ったり、島ならではの過ごし方をしています。



また寮ではルールを守りながら、寮生同士助け合って生活しています。最初は緊張した面持ちだった新規生3人も、次第に打ち解け、それぞれの個性を発揮しながら寮生活を送っています。

皆様のご協力のおかげで無事本年度も島留学をスタートさせることができました。

多くの方が、島留学生の様子を気にかけてくださっていることを日々実感しています。

いつも見守ってくださいている島の皆様、本当にありがとうございます。これから1年間何卒よろしくお願ひ申し上げます。



## ふれあいグラウンドゴルフ大会

令和元年5月11日(土) 参加者54名

ふれあい広場





▲餅まき



▲郡保育所



▲小学生



▲ゲスト半崎美子



▲島娘



▲協力隊バンド



▲中学生



▲新任職員紹介



▲若手職員

昨年引き続き、来居港での開催で、新しく完成した駐車場に特設ステージ、屋台を設営しました。  
 今回は30年度に卒業した中学生が「新しい時代に向けて祭りを盛り上げたい」との思いから、企画段階から協力してもらい、ステージ背景の大きな絵や屋台出店者さんへの依頼など関わっていただきました。  
 当日は天候にも恵まれ400人以上の方々にお越しいただき、盛大に開催することができました。企画に参加していただいた中学生、ご出店、ご来場いただきました皆様ありがとうございました。

野だいこん祭り実行委員会

# 4月20日、28回目となる野だいこん祭りが開催されました。



## 第22回

# 知夫村花火大会

夏の夜の感動を  
 家族のみんなと、里帰りの人達と  
 仲間たちと、恋人と…

## 協賛者募集

お盆のお楽しみとして毎年計画しております花火大会も、今年で22回目となりました。  
 そこで、今年もご協賛いただける団体、個人の皆様のお力を得まして花火を打ち上げようと思っております。  
 ご援助いただける方は、下記の事業所が協賛受付の窓口となっておりますので、お力添えのほど、よろしくお願いいたします。

日時  
 令和元年8月14日(水)  
 午後8時ごろより

場所  
 郡地区 長浜沖波止

隠岐國商工会知夫支所・知夫里島観光協会  
 JFしまね知夫出張所・知夫郵便局  
 JALしまね知夫支店・知夫村役場

ご協力していただける方のご連絡を心からお待ちしております。

主催：知夫村花火実行委員会  
 後援：隠岐國商工会知夫支所・JFしまね知夫出張所／知夫里島観光協会・JALしまね知夫支店  
 知夫郵便局・知夫村・知夫里島活性化協議会

出郷者の皆様方へ  
 ご協賛いただける方は、お手数ですが、同封しております払込取扱票に住所、氏名及び電話番号を必ずご記載いただき、最寄の郵便局へご持参ください。

ご協賛いただいた場合、協賛者一覧にお名前等を記載させていただきます。記載をご希望されない場合は、振込用紙の備考欄に、記載を希望しない旨をご記入ください。

●お問合せ  
 知夫村花火実行委員会 TEL: 08514-8-2211  
 〒684-0100 島根県隠岐郡知夫村1065  
 Mail :soumu@vill.chibu.lg.jp

### 放送大学 10月生募集のお知らせ

放送大学は、令和元年10月入学生を募集しています。  
 ○10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。  
 ○テレビによる授業だけでなく、その授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。  
 ○心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。  
 ○卒業すれば学士(教養)の学位を取得できます。  
 ○放送授業1科目の授業料は1万1千円(入学金は別)。半年ごとに学ぶ科目分だけの授業料を払うシステムです。  
 ○半年だけ在学することも可能です。  
 ○全国にミニキャンパスと呼ばれる学習センターが設置されており、サークル活動などの学生の交流も行われています。  
 ○資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学島根学習センターまでご請求下さい。  
 ○放送大学ホームページでも受け付けております。  
 ●出願期間は、第1回は8月31日まで、第2回は9月20日まで。  
 問い合わせは  
 島根学習センターへ  
 (0852)28-15500

## 入学式



小学部



中学部

# 新任教職員の紹介

よろしくお願いします



養護教諭 ひらやま かね 佳会



中学部・社会 こばやし ゆうた 祐太



知夫村歯科診療所 よこぎ さとし 歯科医師 横木 智



知夫診療所看護師 いんき たいが 太雅 看護師

# 新規職員の紹介

よろしくお願いします



村民福祉課保健師 とや すずか 保健師 戸谷 紗嘉



地域振興課 たか ともやす 主事 高 智康



郡保育所 みずしろ ちゆき 保育士 水城 千幸



教育委員会 ひろかね ゆきお 社会教育主事 広兼 行夫



地域おこし協力隊 郡保育所 保育士 じんぼ まな 神保 愛奈



地域おこし協力隊 教育委員会 たけむら ハウスマスター 竹村 ふみ



地域おこし協力隊 教育委員会 こがねい なつ ハウスマスター 小金井 菜都



地域おこし協力隊 集落支援員 教育委員会 おおじ れいな 図書館 大路 礼奈



地域おこし協力隊 地域振興課 あごう ひとし 地域振興課 吾郷 均(家族)

# 第73回 全隠岐陸上競技選手権大会(隠岐高校グラウンド)

学年種目	順位	学年氏名	記録
小学 男子 1000M	1位	6年 奥本 勝海	3分36秒3
中学 3年男子 100M	1位	3年 古谷 有己	13秒00
全学年 男子 200M	1位	3年 古谷 有己	26秒7
全学年 女子 1500M	1位	2年 奥本 菜瑠海	5分19秒1(大会新)
全学年 女子 走幅跳	3位	3年 原 万衣佳	4m19



## POLICE 通信 浦郷警察署より

こんにちは！浦郷警察署です。今月は、「災害への備え」についてです。初夏から秋にかけては台風や前線の影響で、大雨、洪水、暴風による自然災害が発生しやすい季節となります。全国では、台風や前線による大雨によって、崖崩れや土石流、川の氾濫などが発生し、人々の命が脅かされるような自然災害が毎年のように発生しています。

- 日頃の備えとして
- 気象情報を知りましょう  
～ラジオやテレビ等で最新の気象情報を入手しましょう。
  - 環境整理をしましょう  
～自宅周辺の整理をして、強風で飛びそうな植木鉢や物干し竿等は片付けましょう。
  - 非常持出品を準備しましょう  
～飲料水、非常食、生活必需品など必要な物を事前に準備しておきましょう。



- があります。また実際に災害発生した際には以下の点に気をつけましょう。
- 危険な場所には近づかない  
～増水した川や用水路、波の打ち際は大変危険です。
  - 避難はみんなで協力しましょう  
～日頃から家族やご近所と近くの避難所を確認しておき、お年寄りや子供はみんなで協力して避難しましょう。

「災害は忘れた頃にやってくる」と言われており、決して油断はできません。災害が発生した際には、冷静な行動がとれるよう、皆さん一人一人が、日頃から防災に関心を持ち、普段から家庭や職場で防災について話し合い、万が一に備えた準備を怠らないようお願いします。



金一封いただきました。ありがとうございます。

やすらかに  
心からおくやみ申し上げます

おすこやかに  
お誕生おめでとうございました

結婚  
おめでとうございました



### 隠岐観光株式会社 船舶乗組員募集

※募集人員：若干名

- 資格：小型船舶操縦士免許
- 労働条件：労働協約・船員就業規則によります
- 給与処遇：昇給・賞与は当社規則によります 退職金制度あり
- 加入保険：船員保険適用
- 提出書類：履歴書 ● 選考方法：面接

申込・お問い合わせ先  
隠岐観光株式会社  
支配人 井上 志朗  
住所：西ノ島町浦郷 544-15  
TEL：08514-7-8412

知夫の宝

知夫の  
子どもたち



山根 優里さん



崎 拓夢くん

小学  
1  
年生



古谷 快己くん



原 三樹貴くん



経種 ゆいかさん



石橋 怜星くん

小学  
3  
年生



永谷 妃菜さん

小学  
2  
年生



道川 季歩さん



三浦 楓くん

小学  
5  
年生



萬 萌衣さん



濱 結人くん



高田 明さん

小学  
4  
年生

中学  
1  
年生



萬 翔瑛くん



山根 暁人くん



奥本 勝海くん

小学  
6  
年生



山本 凜里さん



山根 里桜さん



大井 菜摘さん

中学  
2  
年生



堀江 康平くん



並河 敢大くん



永谷 幸絹さん



谷野 慶都さん



谷 健児朗くん



山本 想良くん



三浦 凜乃さん



野田 穂佳さん



高田 藍さん



小新 大地くん



奥本 菜瑠海さん



大田 菜尚さん



吉田 陽くん



古谷 有己くん



原 万依佳さん



南家 涼子さん



神田 裕希さん

中学  
3  
年生

●村の人口(令和元年6月1日現在) 人口/641人(男:325人 女:316人) 世帯数/368世帯 65歳以上人口比率/44.8%

発行/知夫村 〒684-0102 隠岐郡知夫村1065番地 TEL08514-8-2211 FAX08514-8-2093 <http://www.vill.chibu.lg.jp>